

# 平成29年度 由布市立阿南小学校 学校経営方針

## ○基本方針

教育基本法、学校教育法の精神に則るとともに、大分県教育委員会及び由布市教育委員会の教育方針に基づき、保護者・地域社会の願いと期待に応える知・徳・体の調和がとれた、自ら学ぶ意欲をもち、心身ともに健康で、豊かな人間性や社会性を身に付けた児童の育成に努める。

## ○学校の教育目標

学び合い 助け合い たくましく生きる子どもの育成

### ◎本校の課題として子どもたちの中に育成したいもの

- ◇ 学習に対する意欲の向上
- ◇ 家庭学習の習慣化
- ◇ 自分で考え、判断し、表現する力の育成
- ◇ 自己存在感、他者理解の向上
- ◇ 集団におけるルールやマナー等のあるべき姿を考える力の育成
- ◇ たくましく健やかな心と体の育成

### ◎めざす教師の姿

- ◇ 自分の使命をしっかりと認識し、常に研鑽に励む教師
- ◇ 学校組織の一員としての自覚をもち、目標実現に向けて努力する教師
- ◇ 子どもをしっかりと見つめ、子どもとともに実践する教師
- ◇ 感性豊かで、厚く信頼される教師

### ◎めざす学校の姿

- ◇ 子どもが喜んで登校し、本気で学び、心がつながり合い、笑顔あふれる学校
- ◇ 家庭・地域・関係機関との連携を深め、信頼され安心感のある学校
- ◇ 教職員が個々の力量を高め、組織として機能するやりのある学校

## ☆ 力点をおいて取り組む内容

### (1) 学校の組織体制の確立

小規模校なりの「芯の通った学校組織」の確実な定着と機能化を図るために、目標達成のための2つのチームと運営委員会の働きを活性化する。

### (2) 自分に自信、友だちに思いやりをもつ子どもの育成

毎月実施する生活研及び年2回のQ-U調査結果の分析を軸にして、全教職員で子どもたちの実態と指導の方向性を共通理解し、全教職員がそれぞれの立場で指導を行い、子どもたちに自己肯定感・自己存在感を味わわせるをことを積み重ねていく。

### (3) 校内研究テーマと授業改善のポイントをリンクさせた「わかる授業」の追究

由布市教育委員会の学力向上施策を根底に、校内研究のテーマと授業改善のポイントをリンクさせて、「授業における見通しと課題のつながり」「子どもたちの考えの交流」についての実践を重ね、子どもたちにとっての「わかる授業」を追究していく。

### (4) 「わかる授業」の追究とリンクした学力定着方策の推進

小規模校の特性を生かして、チャレンジタイムにおける子どもたち一人ひとりの実態に即した支援、保護者と共通理解・協働した家庭学習習慣づくりの支援を推進していく。

### (5) 集団生活のきまりを大切に、落ち着いた生活の促進

生活指導が出す生活目標を基にして、児童会で毎月「なかよしめあて」「あいさつめあて」を立てさせ、その具現化に向けて全教職員がそれぞれの立場で指導を行う。

### (6) 特別支援教育の充実及び、子ども理解に基づいた個別の支援の充実

特別支援教育コーディネーターを中心にして自立支援に関する共通理解を推進し、確実な子ども理解に基づいた個別の支援を充実させる。

### (7) 保・幼・小の連携と小・中の接続の推進

小1プロブレム解消のためのスタートカリキュラムの実践と中1ギャップ解消のための小・中の情報交換を推進する。

### (8) 保護者・地域・関係機関と連携した開かれた学校（コミュニティスクール）づくりの推進

子どもの姿を真ん中にすえた学校と家庭・地域・関係機関による協議を充実させる。子どもと地域の未来を見つめて考えもらうため、学校からの一方向の情報発信だけでなく、学校・保護者・地域の間で双方向の情報発信がすすむように工夫する。地域人材の活用を促進する。